

平成 25 年 5 月 30 日

平成 25 年度病害虫発生予察注意報（第 1 号）

和歌山県農作物病害虫防除所

TEL 0736-64-2300

1. 病害虫名：モモせん孔細菌病
2. 対象作物：モモ
3. 発生地域：紀北地域
4. 発生量：多
5. 発生期間：4～7月
6. 注意報発令の根拠

紀北地域のモモにおける春型越冬枝病斑の発生が平年に比べ多かったことから、4月30日付で病害虫防除技術情報第2号を発出したところである。5月中旬の葉における発病の発生園率は、80%（平年44%）、発病葉率7.7%（平年1.4%）と平年に比べて高かった（表1）。

7. 防除上の注意事項

- 1) 果実発病抑制のため、品質に影響しない範囲で速やかに袋かけを実施する。
- 2) 発病葉や発病枝は伝染源となるので、樹体に影響しない範囲で剪除する。
- 3) 次年度の伝染源を減らすため、収穫後、強風雨の前に登録のある銅水和剤による予防散布を徹底する。
- 4) 防風ネットや防風樹（トウネズミ、ネズミモチ、イヌマキ、カシ類等）を設置する。

表1 モモせん孔細菌病の発病園率と発病葉率

	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	平年値
発病園率(%)	100	100	60	90	20	20	10	10	20	10	80	44.0
発病葉率(%)	6.4	2.4	0.6	1.8	0.3	0.2	0.2	2	0.3	0.1	7.7	1.4

注) 調査ほ場数: 10園

調査時期: 5月中旬

平年値: 2003年～2012年の平均値



図1 モモせん孔細菌病の発病葉（左）と発病果実（右）（5月中旬）